



MMWIN[®]みんなのみやぎネット[®]

より効率的で、質の高い医療・介護サービス提供のために
Vol. 77

MMWINを活用した病診連携のご紹介

MMWINネットワークは、かかりつけ医と専門医が患者情報を共有することで病診連携を推進することができます。喘息などのアレルギー疾患は近年増加傾向にあり、いまや国民の約2人に1人が何らかのアレルギー疾患に罹患していると言われております。「喘息治療における病診連携課題」にMMWINの情報共有ツールを活用し、患者の照会・逆紹介の際に、より適切な情報共有が可能となります。南中山クリニック院長 京極士郎先生が他の医療機関に先駆けて東北大学呼吸器内科と連携している事例をご紹介させていただきます。

喘息治療における病診連携の特徴

- ・医療情報連携ネットワーク（東北大学病院呼吸器専門医）と連携することでコントロール不十分な患者さんに早期に専門医での診療機会を提供できます。
- ・呼吸器合併症疑い症例の随時相談・助言を受けられます。
- ・紹介の相談が簡便になります。



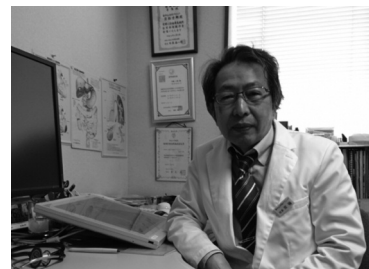
かかりつけ先生のMMWIN操作

MMWINの「個別公開機能」を使って、東北大学呼吸器内科と患者情報を共有しています。東北大学病院に通院歴のない患者様でも可能です。



京極 士郎先生から

東北大学病院呼吸器専門の先生との情報交換は、個別公開機能による情報共有のほか、セキュリティの高いコミュニケーション機能やメール機能を活用しています。電話とは違い、気管支喘息、間質性肺炎など随時相談したい時でも、いつでも連絡できることは、とても便利であり、患者への安心を提供してくれます。スマートフォンのメールアドレスに着信通知がとどき、急な連絡が必要な時にもとても便利です。



南中山クリニック院長 京極先生

お問合せ先：

一般社団法人みやぎ医療福祉情報ネットワーク協議会
Miyagi Medical and Welfare Information Network (MMWIN)
【住所】仙台市青葉区一番町1-15-19 【WEB】<http://www.mmwin.or.jp>
【TEL】022-395-6312 【FAX】022-395-6313 【E-mail】office@mmwin.or.jp
『MMWIN』、『みんなのみやぎネット』は、一般社団法人みやぎ医療福祉情報ネットワーク協議会の登録商標です。